

弊社は、N-EXPO活動の一環として、12月4日（木）に東大阪市立盾津東中学校にて職業講話を実施しました。今回の職業講話は、中学1年生の皆さんが参加企業全10社の中から興味を持った2社を選択し、その企業の話順番に聞く形式で行われました。

弊社は講話テーマを「インフラ整備と建設コンサルタント」と設定し、普段の生活とインフラとの関わりやそれに携わる建設コンサルタントとはどういう職業かを身近に感じてもらえるように以下の項目に沿ってお伝えしました。

●弊社が東大阪市の安全・安心な暮らしに携わった事例の紹介

- ・寝屋川流域の浸水想定区域計算
- ・東大阪市防災電子ハザードマップ
- ・寝屋川北部・南部地下河川

●大阪・関西万博との関わりを紹介（電気設備設計と共創チャレンジ（防災教育出前講座）など）

●体験型水害学習コンテンツ（水害再現ジオラマ模型や河川氾濫再現VRアプリ「オソレル」）による水害を切り口とした建設コンサルタントの重要性の説明

当日は30名弱の方が来てくださり、ハザードマップを真剣に見る様子や、オソレルと模型で水害の危険性について楽しく学ぶ子が見られました。（先生にもオソレルを体験頂きました！）また、最後に質問コーナーを設けたところ、「年収はいくらですか？」や「一つの構造物ができる期間はどのくらいですか？」などの質問があり、それに回答することで建設コンサルタントという職業に対する理解が深まったのではないかと思います。

講話後には、「縁の下の方持ちとして僕たちのために頑張ってくださっていると知れてよかった」、「どんな仕事か知らなかったけど、仕事内容などを知ることができた」といった感想を頂き、このような機会を通じて、中学生の皆さんが将来を具体的に考える一助となれたことを嬉しく思います！弊社は今後も積極的に活動して参ります！



◀ハザードマップ確認中

